

令和 7 年 1 月 28 日

地域企業のオープンイノベーションの促進に向けて連携体制を強化します 中部経済産業局、岐阜大学及び大垣共立銀行による連携協定を締結

中部経済産業局、国立大学法人東海国立大学機構岐阜大学（以下、岐阜大学）及び株式会社大垣共立銀行（以下、大垣共立銀行）は、各機関のリソースを最大限に活用・連携して取り組むことで、岐阜県内をはじめとする地域企業や大学等におけるオープンイノベーションの更なる促進を図り、地域経済の持続可能な発展に貢献することを目指し、本日連携協定を締結しました。

1. 概要

地域の経済・産業を取り巻く環境が大きく変化する中、地域の企業が持続的な成長を続けるためには、高い研究力を有する大学や優れたアイデア・技術を持つスタートアップなどと共創するオープンイノベーションが重要です。

岐阜地域においては、令和 6 年 2 月に岐阜大学が産学融合拠点「Tokai Open Innovation Complex (TOIC GIFU)」(OKB 岐阜大学プラザ)を整備し、同施設に地域金融機関の大垣共立銀行によるオープンイノベーション創出支援拠点「OKB SCLAMB」を開設しており、両機関が連携した地域企業のオープンイノベーションへの支援が始まっています。

こうした取組を加速させるため、当局、岐阜大学及び大垣共立銀行は、3 機関のリソースを最大限に活用・連携して取り組むことで、岐阜県内をはじめとする地域企業や大学等におけるオープンイノベーションの更なる促進を図り、地域経済の持続可能な発展に貢献するため、本日 3 機関による連携協定を締結しました。

2. 連携した取組の内容（協定の概要）

- ・ 3 機関は、以下の事項について、相互に情報交換を行い、協力して取り組みます。
 - ① 地域の企業等に対するオープンイノベーションを普及啓発するセミナー及びイベントの実施
 - ② 地域の企業と大学との共同研究等によるオープンイノベーションに向けたマッチング支援
 - ③ 地域の企業とスタートアップなどとの協業によるオープンイノベーションに向けたマッチング支援
 - ④ アントレプレナーシップ教育や大学発ベンチャーへの支援
 - ⑤ 地域の企業と学生との接点を強化することで創出されるオープンイノベーションに向けたプログラムの検討

<参考：連携協定締結式の開催概要>

- (1) 日時：令和7年1月28日（火）14時～14時30分
- (2) 場所：OKB 岐阜大学プラザ2階「OKB SCLAMB」（岐阜県岐阜市柳戸1-1）
- (3) 出席者：

中部経済産業局長	寺村 英信
岐阜大学 学長	吉田 和弘
大垣共立銀行 取締役頭取	林 敬治
- (4) プログラム：
 - ・ 協定概要説明
 - ・ 協定書交換（記念撮影）
 - ・ 出席者挨拶

（お問合せ先）

○中部経済産業局地域経済部イノベーション推進課 課長 前納（まえの）
担当：萩田
電話：052-951-2774（直通）
メールアドレス：bz1-chb-innovation@meti.go.jp

